

# CASE 13

業種: 管理者 従業員数: 78名  
 診断対象施設の用途: 高齢者入所施設  
 年間エネルギー使用状況: (原油換算: 147.92kL/年)  
 ※省エネ診断時に提出のあった資料に基づく

省エネ診断					実施の有無	実施結果		
提案内容	エネルギー種別	エネルギー削減効果		CO <sub>2</sub> 削減効果 (t-CO <sub>2</sub> /年)		エネルギー削減効果		CO <sub>2</sub> 削減効果 (t-CO <sub>2</sub> /年)
		削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)			削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)	
① 冷暖房設定温度の緩和	電力	534	5.86	13.47	○	—	—	—
② エアコン室内機のフィルター清掃	電力	49	0.53	1.23	○	45	0.490	1.126
③ 電気ポットをVE型電気ポットに更新	電力	33	0.36	0.83	○	—	—	—
④ 変圧器の統廃合	電力	42	0.046	1.06	○	—	—	—

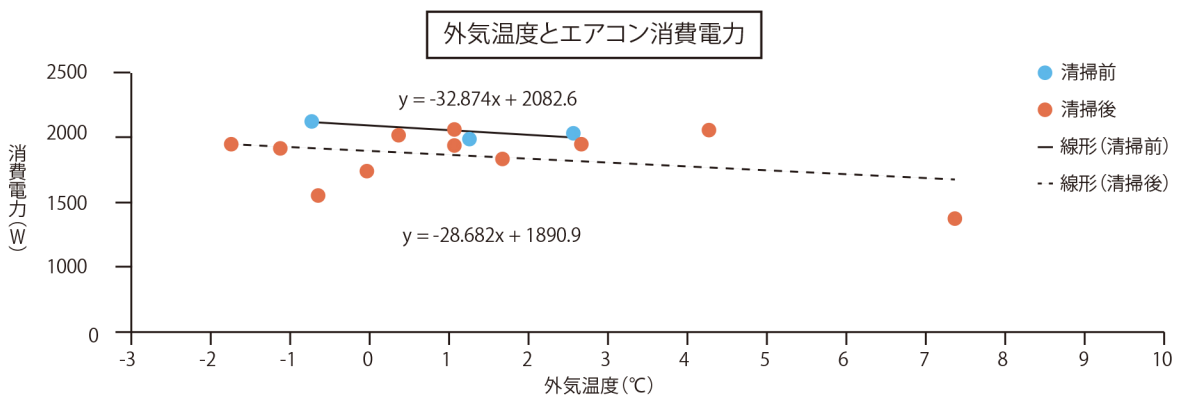


提案②については、熱交換率の低下が阻害されるため、清掃を提案した。取り組み前後の結果を下図に示した。



提案④については、軽負荷の1台を休止し、もう1台の電灯用100kVAに統合する提案をした。点検時停電の際に実施予定となった。

提案②について、電力使用量を測定し、省エネ前後のエネルギー使用量の変化を調べた。



フィルター清掃前後で9.1%の削減が実測値から試算された!